



第2回 関東核医学研究会学術講演会

「まだ間に合う！核医学における医療被ばく管理の対応」

2020年

2月2日(日) 12:30 ~ 16:30

参加費：会員 1000円 非会員 2000円 学生 無料

プログラム

12:30 受付開始

13:00~14:00 特別講演

「核医学複合機のCT線量管理」

北里大学医学部 放射線科学画像診断学 主任教授 井上 優介 先生

14:00~14:30 教育講演 1

「核医学における線量管理の動向 (DRLを含む)」

茨城県立医療大学 保健医療学部 放射線技術科学科 對間 博之 先生

14:30~15:00 教育講演 2

「複合機CTがSPECT, PETに与える影響について」

千葉大学医学部附属病院 放射線部 村田 泰輔 先生

15:10~16:30 シンポジウム

「核医学線量管理システムの使用経験」

1) 核医学の線量管理機能「onti (オンチ)」

国立開発法人 国立がん研究センター東病院 放射線技術部 柳澤 かおり 先生

2) 医療放射線情報一元管理システム「DOSE MANAGER」

済生会横浜市東部病院 放射線部 伊東 利宗 先生

3) 自施設における核医学線量管理

国際医療福祉大学成田病院 放射線部門 江村 隆 先生

会場：鶴見大学 鶴見大学会館
メインホール

〒230-0062 横浜市鶴見区豊岡町3-18

詳細は関東支部ホームページ

<http://jsrt-kanto.org/> でご確認ください

問合せ先：

千葉大学医学部附属病院 放射線部

飯森 隆志 e-mail:iimori@chiba-u.jp



主催：公益社団法人 日本放射線技術学会 関東支部